

社団法人地盤工学会 平成 20 年度 第 2 回総務部会
議 事 録

日 時：平成 20 年 5 月 13 日 (火) 15:00～17:40	場 所：学会 3 階会議室	
出席者：後藤 聡 部長	安田 進 副会長	天野 玲子 理事
坪田 邦治 理事	桑野 玲子 部員	田地 陽一 部員
本田 道識 部員	松島 亘志 部員 ×	西垣 誠 〆ザハ 〆
風間 基樹 〆ザハ	宮田 喜壽 〆ザハ ×	
事務局：戸塚 弘	事務局：浅野 有三	

(議事録担当者：田地部員)

(: 出席、× : 欠席)

議 題：

【報告事項】

1. 経理関係報告 (坪田理事) 〔別紙 - 1〕 pp.1-4
 <19 年度決算>
 *49.2 万の黒字決算
 * 内部留保の水準 46.5% , 18 年度より好転しているが改善の必要あり .
 * 在庫調整勘定繰入金額が 7,092 万あり , 内部留保水準を高める要因となっている .
 > 地盤工学ハンドブック , 実務シリーズについて , 販売促進 WG で販売数増加の方策を検討する .
2. 公認会計士との契約の件 (後藤部長)
 * 新しい公認会計士と契約 .
 新規契約の理由：費用の縮減
3. 広報関係 (天野理事)
 * 地盤工学会誌 5 月号にメセナ講演の報告を掲載 .
4. その他
 * 特になし

【審議事項】

1. 平成 19 年度決算報告 (案)(本部関係 + 支部関係) 〔別添資料 - 1〕
 * 承認された .
2. 平成 19 年度事業報告 (案)(本部関係 + 支部関係 まえぶん・本文) 〔別添資料 - 1〕
 * 承認された .
3. 平成 20 年度事業計画 (案)(本部関係 + 支部関係 まえぶん・本文) 〔別添資料 - 1〕
 * 承認された .
4. 総会議案書の確認に伴う総務部員への割振り (後藤部長)
 * 以下のように担当を割り振る . 修正の有無にかかわらず , 結果を 5/15 , 12 時までに事務局に連絡 .
 P.1~6 前回議事録のとおり (松島部員の担当箇所は風間新理事が担当) / P.7~25 田地 / P.26~36 安田 ,
 事務局 / P.37~56 桑野 / P.57~116 坪田 / P.119~120 後藤 / P.121~125 P.1~6 と同じ /
 P.126~136 本田 / P.137~156 坪田 / P.157~162 後藤 , 戸塚 / P.163 事務局 / P.165~ 全員
 * プレミアム会員名簿には個人情報掲載しない .
 * 16 日に総会資料を印刷に出す . 23 日に受け取り , 順次 , 発送予定 .

5. 総会での表彰式のやり方（戸塚事務局長）

* 表彰者の集合写真撮影を以下の要領で行うこととなった。

時間：懇親会が始まる前（懇親会場のセッティング中）

場所：3F 会議室

撮影者：地盤工学会職員

➤ 受賞者には撮影写真のデジタルデータを渡す。

総会終了時に司会者は、受賞者に対し集合写真撮影のアナウンスを行う。

➤ 表彰式の際、受賞中の写真撮影も行う

6. 支部規程の一部変更（中国支部）（戸塚事務局長）

〔別紙 - 2〕 pp.5-6

* 承認された。

7. 支部交付金前期概算払（戸塚事務局長）

〔別紙 - 3〕 p.7

* 前期分の金額が承認された。後期分の金額は支部活動強化委員会に検討してもらうこととする。

8. 災害連絡会議の引継ぎ（メンバー交代、申送り事項等）（安田副会長）

〔別紙 - 4〕 p.8

* 申し送り事項の内容を確認した。

・自治体土木部長宛の連絡文章のひな形を、次回の災害連絡会議までに作成する。

・災害連絡会議メンバーの任期が総会までであることを留意し、引き継ぎの対応を行う。

9. 正副会長選挙での代議員の投票の件（後藤部長）

〔別紙 - 5〕 pp.9-11

* 再度、理事会に諮ることとする。

* 文面の修正を行う。

「海外出張」「海外滞在」/第3条5を次のように修正「代議員が会長・副会長の一次候補者ならびに最終候補者となったとき、その代議員は候補者となったことの通知を受けるが、当該する選挙のみ投票はできない。」

10. 代議員の選任（定款第21条：正会員の中から選挙）の件（後藤部長）

* 学生会員、特別会員の選挙権、被選挙権の問題は、定款変更につながることや公益法人化の制度との関連性があることから、継続して審議を行うこととする。

11. 平成20年度選挙管理委員会委員（後藤部長、資料は当日配布後、回収。）

* 選挙規則抜粋第4条に則り、選挙管理委員会委員案を理事会に上申することとした。

12. 理事の役割、理事決定のプロセスに伴う規定の変更（後藤部長）

〔別紙 - 6〕 pp.12-16

* 運営規程の第3条6項に以下を追加する。「理事は学会全体の立場での役務を担う。なお、理事は理事会の決定事項等を所属する支部の支部長および幹事長に報告する必要がある。」

* 役員候補選考に関する内規の「3.選考方法」以下のように修正する。

3. 選考方法

4) 総務部会は、第2項原案を以下の手順で作成する。

(1) 副会長が所属する支部には、支部派遣理事の推薦を依頼しない。

(2) 各部から要請があれば、推薦された部長または担当理事を候補者とすることができる。

(3) 正副会長会議において、推薦された中から部長、担当理事を選定する。選定された部長、担当理事が所属する支部には、支部派遣理事の推薦を依頼しない。

(4) 理事候補がない支部には、理事候補の推薦を依頼する（推薦人数は、2名（原則として同一職域でない）とし、推薦順位を付けないものとする）なお、正副会長会議で、支部派遣理事の会務を選定する。

(5) さらに残りの枠がある場合は、正副会長会議で選定する。

13. 講習会司会者謝礼の件 (後藤部長) [別紙 - 7] pp.17-20

* 事業部から「司会者に謝金を支払わないのであれば、講師に対しても同様の対応をすべき」との意見が出された。

➤ 公益法人化の制度では、過度の対価を払わない方向にあるため、事業部の意見も含め、総務部で謝金規定について今後継続して審議を行うこととする。

14. 平成 20 年度総務部会構成 (後藤部長) [別紙 - 8] p.21

* 承認された。

15. 平成 20 年度総務部会日程案 [別紙 - 9] p.22

* 9 月開催日の変更が確認され、承認された。

開催日変更：9/16 (火) 9/8(月)14 時～

16. その他

1) 共催、後援、協賛等の依頼 ~ 、 はメール審議・承認済 [別紙 - 10] pp.23-29

「建設施工と建設機械シンポジウム」の後援 主催：日本建設機械化協会 H20.10.16-17

「物理探査セミナー」の後援 主催：物理探査学会 H20.6.24-26

「平成 20 年度廃棄物学会研究討論会」の協賛 主催：廃棄物学会 H20.6.11-12

「第 23 回信頼性シンポジウム」の協賛 主催：日本材料学会 H20.12.4-5

「2008 年度計算力学技術者に関する認定事業」の協賛 主催：日本機械学会 H20.12.15

「第 4 回土木・建築図書特別展示即売会」の後援 主催：土木・建築書協会、丸善 H20.5.18-6.21

「応用地質学特別講演会；地質技術者のための時間の戦略と仕事術」の後援

主催：深田地質研究所 H20.6.16

「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」提案募集の会員への周知依頼 JST よりの依頼

「平成 20 年度国土政策関係研究支援事業」公募の会員への周知依頼 日本地域開発センターよりの依頼

* , が承認された。

* 5/13 総務部会当日に講演依頼を受けた「神奈川技術アカデミー 計算力学の基礎から応用まで K A S T 教育講座」についても、承認された。

2) 議事録の確認

4/11 総務部会 [別紙 - 11] pp.30-32

4/25 理事会 [別紙 - 12] pp.33-37

* 承認された。

3) 次回の総務部会、理事会等の開催期日の確認

総務部役員会 6/19(木) 13:00～14:00

総務部会 6/19(木) 14:00～17:00

正副会長会議 5/16(金) 12:00～14:00

理事会 5/16(金) 14:00～17:00

総会・理事会 5/29(木) 14:30～16:45 [別紙 - 13] pp.38-39

* 開催期日を確認した。

* 総会時に開催される理事会において、浅岡新会長に理事会運営方針に関する所信表明をしていただく。事務局はその旨、浅岡新会長に連絡する。

* H20 年度役員の会務分担資料について、次の箇所を修正する。

再任に*印を記載 / 「公益法人担当」 「総務担当兼公益法人担当」 に修正

4) 各部からの5/16理事会提出議題の確認

[別紙 - 14] pp.40-42

* 各部の議案を確認した。

5) 総務部からの5/16理事会提出議題の確認

* 後藤総務部長と事務局で確認することとした。

以上